

## ビジョン案に対する御意見への対応について

## 医療・福祉 分科会

分野	項目	内容	発言の趣旨	対応案	備考
医療福祉	(1) 救急医療及び地域医療連携体制の充実	大きなとらえ方になっており、これはこれで良いかと思う。休日当番医などについて、今後の個別案件について練っていく必要あり。 今後、分娩体制は石巻赤十字病院のみになる見通し。 石巻赤十字病院は気仙沼市、登米市まで広範囲をカバーしており様々な課題がある。	情報共有	-	分科会
医療福祉	(1) 救急医療及び地域医療連携体制の充実	数値指標はどうか100%なのか。考え方を教えてほしい。	質問	夜間・休日の救急医療体制について、病院群輪番制等により全日数をカバーした際に100%という考え方になります。現状も全日数をカバーしており、今後も現体制を維持することを目標としています。	分科会
医療福祉	(1) 救急医療及び地域医療連携体制の充実	子育て支援に携わっているが、急患センターや障害児歯科診療などについて、大変助かるとの声も聞いている。父母が体調不良等の際に子育て分野との連携もできれば良い。	情報共有 意見	事業推進の参考とさせていただきます。	分科会
医療福祉	(1) 救急医療及び地域医療連携体制の充実	当該事業で事業費が令和8年度まで約17億円かかるが、その経費はカバーされるのか。	質問	主な財源として、国からの特別交付税が措置され、中心市で年間上限8,500万円、近隣市町で1,800万円措置されます。 また、当該事業については、それぞれの市町の負担金額に対し、1自治体あたり800万円を上限とする財政措置も講ぜられます。	分科会
医療福祉	(1) 救急医療及び地域医療連携体制の充実	病院の先生によるわかりやすい説明があることが、安心して住める住みやすいまちづくりになる。	情報共有	-	分科会

## ビジョン案に対する御意見への対応について

### 医療・福祉 分科会

分野	項目	内容	発言の趣旨	対応案	備考
医療福祉	(2) 保健サービスの充実	目標指標の3件はどういうものか。 内容を教えてほしい。 啓発だけではない具体的な施策が必要なのではないか。	質問	令和4年度から令和5年度で検討を行い、令和6年度から令和8年度で毎年1件ずつ調整を目指しているため、3件としています。 具体的な改善内容は今後、協議を行います。	分科会
医療福祉	(2) 保健サービスの充実	助成等について、医療機関のパンフレット等を見て初めてわかる制度がある。周知を強化した方が良い。	意見	事業推進の参考とさせていただきます。	分科会
医療福祉	(2) 保健サービスの充実	行政は縦割りでありなかなか難しい面があるかと思うが、医療機関は市町を跨いで患者が来ることから、様々な情報を持っている。市町で統一基準を検討することを進めてほしい。	意見	事業推進の参考とさせていただきます。	分科会
医療福祉	(2) 保健サービスの充実	父母が健診に行く際に子供を預かることがある。子育てサービスが向上することにより健診の受診率が上がるのではないかと思う。	意見	事業推進の参考とさせていただきます。	分科会
医療福祉	(2) 保健サービスの充実	2市1町でどういう制度の違いがあるのか確認をしたい。 事業費は2市1町の合計なのか。増やしていく必要があるのでは。	質問	現状、検診や予防接種で圏域市町で住民負担金や対象年齢に違いがあるため、圏域市町において、統一的なサービスを提供できることを検討しています。 今年度以降、本事業の協議の場で制度の違いに関する情報共有を図ってまいります。 現在共生ビジョンに記載している事業費は2市1町の健（検）診事業の合計額です。	分科会
医療福祉	(3) 子育て支援センターの利便性の向上	現状既に市町間の施設相互利用できるが、促進するということが良いか。	質問	その通りです。課題解決に向けた圏域連携会議や圏域相互連携に向けた情報発信により市町間の相互利用を促進してまいります。	分科会
医療福祉	(3) 子育て支援センターの利便性の向上	情報はネットでも充実している。子育て指導員の研修は実施するべき。	意見	頂いた意見については、年次計画中、「子育て指導員の合同研修」により推進してまいります。	分科会

## ビジョン案に対する御意見への対応について

### 医療・福祉 分科会

分野	項目	内容	発言の趣旨	対応案	備考
医療福祉	(3) 子育て支援センターの利便性の向上	子育て支援センターは地域と親をつなぐ場の意味もある。家庭内で課題があった場合、早期発見を目指しているが、基本的に利用者を待つ施設である。アウトリーチを行っていただければ良い。また、妊娠期からのつながりが大事であるが、手が届いていない。 保健師や産科との連携が必要と思われる。	情報共有 意見	事業推進の参考とさせていただきます。	分科会
医療福祉	(3) 子育て支援センターの利便性の向上	女川町包括支援センターでは保健師がおり、何かあれば関係者とつなげるようにしている。産後ケアとして育児支援ホームヘルプサービス等による母親支援制度もある。しかし、一時的な預かりについては、0歳時対象外となっており石巻市の紹介をしている。	情報共有	-	分科会
医療福祉	(3) 子育て支援センターの利便性の向上	子育て指導員は資格が必要か。	質問	他構成員の回答のとおりです。	分科会
医療福祉	(3) 子育て支援センターの利便性の向上	石巻市の場合は子育て指導員の研修を受けて市が認定する。	情報共有	-	分科会
医療福祉	(3) 子育て支援センターの利便性の向上	すごく大事な事業だが、事業費が少ないのではないか。	質問	共生ビジョンは「石巻圏域の2市1町で連携し、取り組む施策」について記載しています。 子育て支援センターの運営自体は、各市町で行っていることから共生ビジョンとしての事業費は記載していません。 本項目で記載している30千円は合同研修を実施する際の講師に係る経費として記載しています。	分科会
医療福祉	(3) 子育て支援センターの利便性の向上	本事業については、専門家というよりは母親に寄り添える人が必要であるが、研修を受けないと難しい面もある。	情報共有	-	分科会

## ビジョン案に対する御意見への対応について

### 医療・福祉 分科会

分野	項目	内容	発言の趣旨	対応案	備考
医療福祉	(3) 子育て支援センターの利便性の向上	こういった課題は包括的な問題であり、次のファミリーサポートもそうだが地域の力や住民のボランティア精神により成り立つ事業かと思われるので2市1町の中で標準化していく必要がある。	意見	事業推進の参考とさせていただきます。	分科会
医療福祉	(3) 子育て支援センターの利便性の向上	体制が大事かと思うので、人の拡充ができると研修なども受けやすいかと思う。一方でコロナや少子化の影響により子育て支援センター利用者は減少している。こういった状況で数値目標は妥当かわからない。	意見	数値目標については、新型コロナウイルス流行前の実績値を根拠とする2市1町の合計になります。子育て支援センターの利用者数は減少傾向にあります。圏域での連携を推進し、目標値達成に努めてまいります。	分科会
医療福祉	(3) 子育て支援センターの利便性の向上	保育所の入所児童の低年齢化により子育て支援センター利用者数がどうなるかわからない。	情報共有	-	分科会
医療福祉	(3) 子育て支援センターの利便性の向上	保育所の広域入所とも連動する課題かと思う。	情報共有	-	分科会
医療福祉	(3) 子育て支援センターの利便性の向上	事業が3つあるが、事業費の内容が不明である。	質問	本項目で記載している30千円は合同研修を実施する際の講師に係る経費として記載しています。その他の事業については、課題解決に向けた圏域連携会議や圏域相互利用促進に向けた情報発信のため事業費はかからない予定です。	分科会
医療福祉	(3) 子育て支援センターの利便性の向上	情報発信について、子育てアプリが市町それぞれかと思う。共同アプリなども良いのではないか。	意見	事業推進の参考とさせていただきます。	分科会
医療福祉	(4) ファミリーサポート事業の充実	ファミリーサポート事業拡大に向けた制度の調整とはどういうことか。ルールの統一化を図るという意味で良いか。	質問	ファミリーサポート事業に係る情報共有や課題解決を図り、圏域内の制度格差を無くすことを目指しています。	分科会
医療福祉	(4) ファミリーサポート事業の充実	女川町は登録制により子育て支援センターの一時預かりでファミリーサポート事業がないのを補っている。	情報共有	-	分科会

## ビジョン案に対する御意見への対応について

### 医療・福祉 分科会

分野	項目	内容	発言の趣旨	対応案	備考
医療福祉	(4) ファミリーサポート事業の充実	この事業は子供を預かりたい人が預かるため、預かった大人も元気になる事業である。預けたい側も預け先がなく困っている人が多いのでマッチングが重要である。そういった面でも事業の拡大を図ることにより様々な支えあいの形ができてくるのではないか。	情報共有	-	分科会
医療福祉	(4) ファミリーサポート事業の充実	子ども子育て会議でアンケートを行った際に、知らない人に預けたくない、知らない人に家に入られたくないという地域性があった。女川町は地域外からきて町内の職場に勤務している人も多いため信頼性を築いて解決していかなくてはいけない。	情報共有	-	分科会
医療福祉	(4) ファミリーサポート事業の充実	目標値が細かい。算定根拠は。	質問	数値目標については、新型コロナウイルス流行前の実績値を根拠とする2市1町の合計になります。目標値の詳細な設定については今後調整してまいります。	分科会
医療福祉	(4) ファミリーサポート事業の充実	事業費が無いのは厳しい。小さい事務局でやっている。予算措置をしていただくと助かる。	質問	事業費については、圏域市町により連携して取り組む事業に係る事業費を記載しているため、石巻市、東松島市で行っているファミリーサポート事業そのものの事業費は記載していません。当該事業については、課題解決に向けた圏域連携会議の開催、事業利用促進に向けた圏域住民への制度周知、事業拡大に向けた制度調整を事業としているため、事業費は「-」としております。	分科会
医療福祉	(4) ファミリーサポート事業の充実	ファミリーサポート事業と保育所の住みわけが必要ではないか。	情報共有	-	分科会

## ビジョン案に対する御意見への対応について

### 医療・福祉 分科会

分野	項目	内容	発言の趣旨	対応案	備考
医療福祉	(4) ファミリーサポート事業の充実	共働きも増えており保育所終了後の児童の送迎ニーズが増えている。	情報共有	-	分科会
医療福祉	(5) 医療・介護・福祉人材の確保	-	-	-	分科会

## ビジョン案に対する御意見への対応について

## 教育 分科会

分野	項目	内容	発言の趣旨	対応案	備考
教育	(1) 視聴覚センターの充実	視聴覚センターの教材利用は学校のみなのか。利用してもらうためには視聴覚センターのアピールを行うべき。	質問 意見	町内会等対するに資機材の貸し出しは既に行っています。 視聴覚センター事業について、圏域住民への周知を図るため、共生ビジョンP41 石巻市視聴覚センター運営事業について、「圏域住民への周知」を追加します。	分科会
教育	(1) 視聴覚センターの充実	教材などについてアンケートを取って整備すると良いのではないかと。	意見	毎年教材整備を行う際には、関係する教職員等のアンケート調査を実施し、その意見を踏まえて整備を行っています。	分科会
教育	(1) 視聴覚センターの充実	情報教育に関する様々な施策を行っているのもっと積極的に施設をアピールするべきである。	意見	視聴覚センター事業について、圏域住民への周知を図るため、共生ビジョンP41 石巻市視聴覚センター運営事業について、「圏域住民への周知」を追加します。	分科会
教育	(1) 視聴覚センターの充実	石巻市の視聴覚センターの名前は知っているが、実際の場所や教材の情報提供が少ないと思う。小中学生が学校で利用しているタブレット端末への情報との連携が取れば、もっと利用が増えると思う。	意見	視聴覚センター事業について、圏域住民への周知を図るため、共生ビジョンP41 石巻市視聴覚センター運営事業について、「圏域住民への周知」を追加します。	意見シート
教育	(1) 視聴覚センターの充実	視聴覚センターの存在そのものを知らない人が沢山いる。という事を前提に、年次計画の中にPR方法を加えても良いのではないかと。一般の方が個人で利用することはハードルが高いと思われるが、行政区や子供会単位での利用なら、行政機関や学校現場での橋渡しも期待できるのでは。(年度初めの各広報誌への掲載や、PTA総会等での周知など・・・)	意見	視聴覚センター事業について、圏域住民への周知を図るため、共生ビジョンP41 石巻市視聴覚センター運営事業について、「圏域住民への周知」を追加します。	意見シート

教育 分科会

分野	項目	内容	発言の趣旨	対応案	備考
教育	(2) 図書館の利用者サービスの向上	図書館は地域の文化を推し量るのに重要な施設である。大崎市、多賀城市の図書館のような人が行きたくなくなるような魅力のある施設になることが望ましいと思われる。	情報共有	現在のところ、石巻市教育委員会で作成した社会教育施設長寿命化計画では、施設を改修して利用する予定のため、共生ビジョンについては、施設整備について、記載していません。	分科会
教育	(2) 図書館の利用者サービスの向上	石巻市の図書館は味わいがあり、雰囲気が良い。	情報共有	-	分科会
教育	(2) 図書館の利用者サービスの向上	高校生等が集まる場所であるか等の視点も必要である。読書会等のイベントや図書館司書を活用して施設の活用を図るべきである。お互いに情報を共有して良い制度は横に展開してほしい。	意見	頂いた意見については、年次計画で、「情報共有の実施」、「企画展・研修会等の共同開催」により推進してまいります。	分科会
教育	(2) 図書館の利用者サービスの向上	連携という面では、貸借サービスのネットワークはどのようになっているのか。	質問	他構成員の回答のとおりです。	分科会
教育	(2) 図書館の利用者サービスの向上	宮城県図書館では郵送による貸借サービスを実施している。	情報共有	-	分科会
教育	(2) 図書館の利用者サービスの向上	石巻市民の東松島市図書館の利用もある。	情報共有	-	分科会
教育	(2) 図書館の利用者サービスの向上	人が集まる多目的な施設としてPRするのはどうか。	意見	事業推進の参考とさせていただきます。	分科会
教育	(2) 図書館の利用者サービスの向上	桃生総合支所内に図書コーナーがあるが休日は貸借できない。	情報共有	-	分科会
教育	(2) 図書館の利用者サービスの向上	東松島市では市民センターに図書コーナーがある。図書館の休館日以外は利用できる。	情報共有	-	分科会

教育 分科会

分野	項目	内容	発言の趣旨	対応案	備考
教育	(2) 図書館の利用者サービスの向上	石巻圏域といっても、ほとんど石巻市の図書館の議論で終わってしまった。建て替えの議論ではなく、利用者ニーズに合わせ、足りない部分は東松島図書館との合同企画展なども行ったらどうか。	意見	教育分科会において、石巻市図書館の老朽化による建替えの話題になりましたが、共生ビジョンの内容では、石巻図書館の建て替えについては記載しておらず、ソフト事業について記載しています。 意見シートに記載いただいた合同企画展については、年次計画の、「企画展・研修会等の共同開催」により推進してまいります。	意見シート
教育	(2) 図書館の利用者サービスの向上	会議全体の感想として、石巻市の陸上競技場や図書館の建設など、石巻圏域としての共生ビジョン懇談会の前に、話し合われるべきではないかと疑問に思いました。もちろん石巻地方の者の施設ではありますが、限られた時間の中で、もう少し考えるべきではないでしょうか。	意見	共生ビジョンは「石巻圏域の2市1町で連携、取り組む施策」について記載しています。 陸上競技場については、石巻市で整備を推進しておりますが、石巻市以外の自治体の使用も見込まれることから、東松島市・女川町からの意見を聴取するため、共生ビジョンに掲載しています。 図書館については、教育分科会で建替えの話題になりましたが、共生ビジョンでは、施設整備については記載していません。	意見シート
教育	(3) 学校適応指導教室に関する連携	-	-	-	分科会

教育 分科会

分野	項目	内容	発言の趣旨	対応案	備考
教育	(4) スポーツ・レクリエーションによる連携と地域活性化	数値目標としてかかげる現状値が全くないというのが不思議。5年後の目標が3とあるが、スポーツ少年団としての活動に目を向け、もっと世代間交流が増えても良いのではないか。	意見	<p>これまで、スポーツ少年団やスポーツ協会等の競技団体毎に開催される各種スポーツ大会とは別に、石巻圏域においては宮城ヘルシーふるさとスポーツ祭石巻地区大会が開催され、実行委員会組織を通じて圏域連携してまいりました。近年コロナ禍により開催を見合わせてきたことと合わせ、令和4年度は宮城県において、次期「県生涯スポーツ推進計画」の見直しに向け、これまでの競技大会型から体験参加型スポーツレクリエーションイベントに改める方向であることを確認いたしました。</p> <p>このことから、現在、圏域連携によるスポーツレクリエーションは行っておらず、現状値を「-」としております。なお、当該事業については、令和4年度から令和5年度までを検討期間とし、令和6年度以降、開催準備が整ったものから1事業ずつ実施することを予定しているため、目標値を「3」といたしました。</p>	意見シート

教育 分科会

分野	項目	内容	発言の趣旨	対応案	備考
教育	(5) 陸上競技場の整備と利用促進	整備の進捗率が目標値になっており5年後100%になっている。しかし、事業費が入っていないのはなぜか。	質問	共生ビジョンは「石巻圏域の2市1町で連携し、取り組む施策」について記載しています。 陸上競技場については、石巻市で整備を推進しているため、整備に係る事業費そのものは記載していません。 しかし、石巻市以外の自治体の使用も見込まれることから、東松島市・女川町からの意見を聴取するため、共生ビジョンに掲載しています。	分科会
教育	(5) 陸上競技場の整備と利用促進	整備の規模感を住民にもわかるようにしてほしい。 具体的なイベントとセットで考えるのが望ましいのではないか。	意見	頂いた意見については、年次計画で、「スポーツ振興のための施設利活用の検討」の中で推進してまいります。	分科会
教育	(5) 陸上競技場の整備と利用促進	具体的な整備の工程を示した方が良いのではないかと。	質問	整備にあたって、昨年度から基本構想を策定するための懇談会を設置し、市民やスポーツ団体からも懇談会に参加していただき検討を始めていましたが、策定途中から施設規模を4種からグレードの高い3種に変更するため、議論の場を懇談会からスポーツ審議会に変更し、予算面も考えながら検討を進めているところです。	分科会
教育	(5) 陸上競技場の整備と利用促進	コンセプトをしっかりとしたうえで整備を進めるのが望ましい。	意見	事業推進の参考とさせていただきます。	分科会
教育	(6) 特別支援教育に関する連携	「職業教育の強化」という文言は適切か。職業教育というレベルまでは実際には達しないのではないかと。 圏域で支援学級に在籍の職業教育と考えると十分な教育は難しいのではないかと。 石巻市では支援学級が無い学校もある。	意見	石巻市特別支援教育共同実習所運営事業について、共生ビジョンP46 特別支援教育に関する連携について「職業教育の強化」を「職業に対する知識理解と心構えを取得するため」に変更します。	分科会

教育 分科会

分野	項目	内容	発言の趣旨	対応案	備考
教育	(6) 特別支援教育に関する連携	共同実習所に特別支援対象生徒(2市1町)の受け入れを検討していると理解していいのか。	意見	石巻市と女川町では既に対象生徒の受け入れに対する協定を締結しており、女川町の対象生徒の受け入れ実績もあります。 一方、東松島市については、対象生徒の受け入れ要望がなく、現在のところ、協定も締結していません。(今後要望があれば協定を締結し、受け入れを検討する予定です)	意見シート
教育	(7) 社会教育活動の連携	圏域内で不足する人材を圏域外から求めることも検討してほしい。	意見	事業推進の参考とさせていただきます。	分科会
教育	(7) 社会教育活動の連携	石巻圏域でジュニアリーダーの人数はどの位なのか。生徒数が減っている中で、リーダーそのものの活動が上手くいっているのか心配です。 生涯学習として、ジュニアリーダーだけでなく、生徒会の役員などは社会教育の精神は兼ね備えているので、声掛けだけでも必要ではないのか。	意見	石巻圏域内のジュニアリーダーは令和4年4月1日時点で66人(石巻市31人、東松島市16人、女川町19人)です。 頂いた意見については、参考とさせていただき、学校内でのジュニアリーダー活動の周知等により人材育成を図ります。	意見シート
教育	(8) 石巻専修大学との連携	市民とワークショップを開催した。「石巻未来地図を作ろう」というテーマで行っている。是非御参加いただき意見を頂きたい。	情報共有	-	分科会

## ビジョン案に対する御意見への対応について

## 産業 分科会

分野	項目	内容	発言の趣旨	対応案	備考
産業振興	(1) 第1次産業（農林水産業）の振興	事業費の記載が無いが、担い手確保に対する事業費ではないのか。	質問	共生ビジョンは「石巻圏域の2市1町で連携し、取り組む施策」について記載しています。今後、課題解決に向けた連携会議により具体的な事業を検討し、来年度以降、具体的な取組が決定次第、事業費を修正してまいります。	分科会
産業振興	(1) 第1次産業（農林水産業）の振興	事業費の財源はどうなっているのか。	質問	一般財源で取り組むものと共生ビジョンに掲載することにより特別交付税で措置されるものがあります。	分科会
産業振興	(1) 第1次産業（農林水産業）の振興	石巻市水産業担い手センター事業について、東松島市・女川町とも連携して行ってほしい。現在は石巻市しか行っていない。 後継者不足である1次産業においては独身の人も多く、今後の生産額は減少の一途をたどると考えられる。石巻圏の人口減少にも歯止めをかけるために嫁をもうけられるようなイベントを開催してほしい。	意見	事業推進の参考とさせていただきます。	意見シート
産業振興	(1) 第1次産業（農林水産業）の振興	観光との連携 ・飲食店、宿泊業者、農水省、市町観光課、旅行会社との連携によるツアーの創設	意見	事業推進の参考とさせていただきます。	意見シート
産業振興	(1) 第1次産業（農林水産業）の振興	新規就農漁 ・受入農業法人漁業者、県市町との連携 ・研修の受入、研修カリキュラムの創設 独立時の支援 ・地域おこし協力隊との連携	意見	事業推進の参考とさせていただきます。	意見シート

産業 分科会

分野	項目	内容	発言の趣旨	対応案	備考
産業振興	(1) 第1次産業（農林水産業）の振興	スマート農業 ・ITを活用した先進的農業の拡大 ・機械、施設、設備などの施設ツアー	意見	事業推進の参考とさせていただきます。	意見シート
産業振興	(1) 第1次産業（農林水産業）の振興	フードトレイ ・水産物、農産物の加工、酒、味噌、醤油、麴など発酵食品の企業、大学、産学官の連携 誘致	意見	事業推進の参考とさせていただきます。	意見シート
産業振興	(1) 第1次産業（農林水産業）の振興	農水産物のブランド化 ・GAP有機農法の推進 バックアップ	意見	事業推進の参考とさせていただきます。	意見シート
産業振興	(2) 港湾整備利活用の促進	取扱貨物量のウェイトの大きなものは何か。	質問	主な取り扱いとしては、飼肥料、砂利、砂、とうもろこし、化学薬品、原木などがあります。クレーンがないためコンテナ船が入れことからバラ積が主となっています。仙台がコンテナ、石巻がバラ積みでそれぞれの役割分担があります。出ていくものは、排土砂、重油、飼肥料等があります。本当は石巻で生産したものを積んで行くのが望ましいが、コンテナが詰めないので難しい状況となっています。【ポートオブ石巻より】	分科会
産業振興	(2) 港湾整備利活用の促進	大型客船誘致について、石巻に船は着いているが、松島や平泉など行ってしまい、石巻に人が来ないので石巻圏域にとどまらせるようにした方が良い。	意見	事業推進の参考とさせていただきます。（広域観光の推進）	分科会

産業 分科会

分野	項目	内容	発言の趣旨	対応案	備考
産業振興	(2) 港湾整備利活用の促進	大型客船誘致について、客船が入りやすい環境、体制を整備するべきである。	意見	基本的に工業港なので荷物を積んでくる船を沖停めしなくてはならず、荷主の費用が増加してしまい、難しい面もあることから、国県へ要望していく必要があります。 受入環境の強化に向けた関係機関への要望の実施により対応してまいります。	分科会
産業振興	(3) 企業立地の推進	圏域として立地してもらいたい企業は方向性はあるのか。 例えばシリコンバレーではないが、東松島市だったら自衛隊関連であるとか、2市1町でそれぞれ方向性を持って集積する企業があると良いのでは。農業であればフードバレーなど。	意見	事業推進の参考とさせていただきます。	分科会
産業振興	(3) 企業立地の推進	企業立地をする上で、住民に対して説明した上で立地することが望ましいと思われる。	意見	事業推進の参考とさせていただきます。	分科会
産業振興	(4) 広域観光の推進	観光推進機構について、2市1町から負担金をもらって運営しているが、事業費は新たに出るのか。	質問	現在、共生ビジョンに記載している金額は現状の負担金となっています。共生ビジョンに記載したことによる事業費の追加は、現在のところ検討しておりません。	分科会
産業振興	(4) 広域観光の推進	観光推進機構ではどのような事業を行っているのか。	質問	他構成員の回答のとおりです。	分科会
産業振興	(4) 広域観光の推進	サイクルツーリズムやインバウンドに対する呼び込みなどを行っている。 広域周遊プランやプロモーション、2市1町で重複しないような事業を行っている。	情報共有	-	分科会
産業振興	(4) 広域観光の推進	石巻圏観光推進機構の「運営支援」のみではなく、主体的な関わりが必要かと存じます。下記のような記載はいかがでしょうか。 「石巻圏観光推進機構との連携、運営支援」	意見	石巻圏域観光推進機構との連携を明記するため、共生ビジョンP52 広域観光推進事業の内容を「一般社団法人 石巻圏観光推進機構との連携及び運営支援」に修正します。	意見シート

産業 分科会

分野	項目	内容	発言の趣旨	対応案	備考
産業振興	(5) ニホンジカ対策の推進	駆除した鹿について、ジビエ等に活用できないのか。	質問 意見	<p>ライフルで仕留めた物も、その場で血抜き等を行わなければならないなかなか食用に回せないというのが現状です。</p> <p>民間で行っている加工施設と連携しながらジビエを推進しなければならないかと思われます。</p> <p>また、猟友会の高齢化も著しく、仕留めた鹿を運ぶのも大変な状況であり、牡鹿半島ニホンジカ対策協議会で若いハンターを育成し、有害捕獲を推進する必要があります。</p> <p>有害捕獲と狩猟があり、行政で行っているのは有害捕獲です。わな等による有害捕獲であればジビエにも活用できます。有害捕獲からジビエに回すこともあります。手間等の関係でなかなか回せない状況です。</p> <p>事業推進の参考とさせていただきます。</p>	分科会
産業振興	(5) ニホンジカ対策の推進	車等への被害はどうなっているのか。	質問	<p>全ての情報については、警察への届け出がないと難しい面もあり確認できていません。車以外でも家庭菜園に対する被害等もあります。</p>	分科会
産業振興	(5) ニホンジカ対策の推進	<p>ハンターの育成は猟友会に入らないといけないのか。</p> <p>講習さえ受ければ免許が取れるのか。それとも実施が必要なのか。</p> <p>全国から石巻圏に来てもらってハンターの育成する場所を用意しても良いのでは。</p>	質問 意見	<p>狩猟については、わなでも銃でも免許の取得が必要となっています。それに対しての補助も行っています。ハンターの数が増えれば捕獲頭数も増えます。必ずしも猟友会に入らないといけないわけではありません。</p> <p>事業推進の参考とさせていただきます。</p>	分科会

## ビジョン案に対する御意見への対応について

## まちづくり 分科会

分野	項目	内容	発言の趣旨	対応案	備考
環境	(1) 環境保全の啓発	全体についてだが、定住自立圏を形成することにより、国から財源が来るとのことだが、どれくらい財源が来るのか。	質問	主な財源として、国からの特別交付税が措置され、中心市で年間上限8,500万円、近隣市町で1,800万円措置されます。	分科会
環境	(1) 環境保全の啓発	再生可能エネルギーについて、太陽光パネルが普及し始めてから20年くらいが経過し、廃棄になるパネルも出てきている。そういった点からもどういった制度が適切なのかわからないが、太陽光パネルの普及から廃棄までの施策を示すべきではないか。	意見	事業推進の参考とさせていただきます。	分科会
環境	(1) 環境保全の啓発	環境は色々な切り口があるかと思う。太陽光発電だけではなく、建築の断熱性を上げる等もっと多面的な取組が必要なのではないか。	意見	事業推進の参考とさせていただきます。	分科会
環境	(1) 環境保全の啓発	定住を目指すための取組ということだが、2市1町の1番の問題としては原発を抱えている地域ということであり、皆さんそういったところに住みたいですかという事である。 自分は半島で一番大きい太陽光発電事業に出資しているが、原発とその施設は直線で約5キロ程しかない。そういった施設を相互に小学生に見学させて、原子エネルギーなのか自然エネルギーなのか子供のころから、エネルギーに対する教育を推進する必要があるのではないか。	意見	事業推進の参考とさせていただきます。	分科会
環境	(1) 環境保全の啓発	環境審議会では、約47の項目の審議していくはずだが、今回は再生可能エネルギー導入について議論していくという事か。 もう少し自然に配慮した施策が必要なのではないか。	意見	定住自立圏構想では、各自治体がそれぞれ取り組んでいる事業ではなく、自治体連携による事業について記載しています。共生ビジョンP54 環境保全啓発について「調和」に係る表現を追加したほか、年次計画に「自然体験教室等の開催」を追加します。	分科会

まちづくり 分科会

分野	項目	内容	発言の趣旨	対応案	備考
環境	(1) 環境保全の啓発	<p>毎年震度6以上の地震が来るような場所に皆さん住みたいのか。それで原発もある。毎年損害保険を請求するような場所に住みたいのか。という事である。</p> <p>それを議論しないと我々は10年間何をしていたのかという事になる。</p> <p>こういったことからこの地を正しく恐れて、正しく発信するという事をしていかななくてはならない。先日の3.16の地震で何センチ動いているという事を我々は建設業なので国土院の数値等でわかっているが、行政の方々もわからないのではないかと思う。そういったことも理解していかないと人を呼び込めないし、定住は難しいのではないかと思う。</p>	意見	事業推進の参考とさせていただきます。	分科会
環境	(1) 環境保全の啓発	<p>今年4月に制定された「石巻市自然環境等の再生可能エネルギー発電事業との調和に関する条例」の目的のなかにある"市の豊かな自然環境及び安全安心な生活環境の保全と再生エネルギー発電設備・・・との調和"は再エネを導入する際に忘れてたくない大事な理念を述べてくれていると思います。豊かな自然の保全は女川、東松島でも大切にしたいと考えていると思いますので、調和を大事にする表現を是非取り入れて欲しいです。</p>	意見	環境保全啓発事業について、圏域での調和を表現するため、共生ビジョンP54 環境保全啓発について「調和」に係る表現を追加したほか、年次計画に「自然体験教室等の開催」を追加します。	意見シート
環境	(1) 環境保全の啓発	<p>太陽光の設置目標だけではなく、自然全体を中心とした状況からの再生エネルギーの啓発であれば、森林組合農業とのシナジーある再生エネルギーの議論が大切であると考えます。</p>	意見	事業推進の参考とさせていただきます。	意見シート
環境	(2) ごみの減量化・再資源化の推進	<p>啓発だけではない具体的な施策が必要なのではないか。</p>	意見	<p>現在検討している事業において、2市1町連携による会議を予定しています。当該会議において2市1町で連携したごみの減量化・再資源化について検討してまいります。</p> <p>事業推進の参考とさせていただきます。</p>	分科会

まちづくり 分科会

分野	項目	内容	発言の趣旨	対応案	備考
環境	(2) ごみの減量化・再資源化の推進	我々は紙おむつの回収を行っており、それによって発電もできる。そういったことも行政が視察し、具体的な施策をお願いしたい。	意見	事業推進の参考とさせていただきます。	分科会
環境	(2) ごみの減量化・再資源化の推進	ごみ減量化や再資源化の推進には正しく分別して捨てる行動を市民にとってもらうことが最重要と考えます。正しく捨てる方法を周知することが具体的なアクションにつながると思います。	意見	頂いた意見については、年次計画中、「ごみ減量化・再資源化に係る検討会議の開催」、「ごみ減量化の推進に向けた啓発事業への相互参加」により推進してまいります。	意見シート
防災	(1) 防災対策の維持・構築	現状や課題について、地域によって違いがあると思われるので、現地視察等を取り入れ情報共有を図ることを取り入れてほしい。	意見	災害時相互応援事業について、現状を確認のうえ情報共有を図るため、共生ビジョンP56 災害時相互応援について「現地調査を踏まえた」を追加します。	分科会
防災	(1) 防災対策の維持・構築	2市1町の復旧状況の相互共有において、現地確認を行った上でを加筆いただきたい。	意見	災害時相互応援事業について、現状を確認のうえ情報共有を図るため、共生ビジョンP56 災害時相互応援について「現地調査を踏まえた」を追加します。	意見シート
地域公共交通	(1) バス路線等の維持確保及び利便性の向上	住民バスの相互乗り入れを行う場合には、住民のニーズを把握したうえで検討してほしい。病院送迎だと予約時間の違い等でなかなか乗り合いにならないと思われるのでニーズを考慮してほしい。	意見	頂いた意見については、共生ビジョンP59「公共交通連携事業」で公共交通の課題解決を検討しており、当該事業の中で検討してまいります。	分科会
地域公共交通	(1) バス路線等の維持確保及び利便性の向上	バス事業を考えると石巻が大半を占めており、デマンド交通としてのタクシー事業も含めて考えることが必要。	意見	公共交通の課題解決事業中、「公共交通とその他移動サービスの連携策の検討」に係る事業推進の参考とさせていただきます。	意見シート
地域公共交通	(2) 鉄道の整備促進に係る要望活動の実施	JRではローカル線の収支公表をすると発表した。こういった状況下で要望活動を行い、どの程度の効果があるのか不明である。	意見	事業推進の参考とさせていただきます。	分科会
地域公共交通	(3) 公共交通の課題解決	デマンドタクシーの利用者は増えている。	情報共有	-	分科会
デジタル・トランスフォーメーション	(1) デジタル・トランスフォーメーションの推進	そもそも5Gを誘致することに力を入れるを記入願いたい。啓発の前に環境が大切だと思います。	意見	現在、2市1町で連携し、5G基地局の誘致をする予定はございませんが、デジタル・トランスフォーメーションの推進事業の参考とさせていただきます。	意見シート

まちづくり 分科会

分野	項目	内容	発言の趣旨	対応案	備考
道路等の交通 インフラ整備	(1) 道路ネットワークの構築	-	-	-	
移住定住	(1) 移住定住の推進	移住者を地域で取り合いをしてはいけない。 震災の影響により関係人口について、先進的な地域であることから「関係人口」というキーワードを入れるべきである。	意見	圏域外から圏域内に移住者を取り込むため、補助金制度の統一に向けた調整を図ります。 共生ビジョンP62 移住定住の推進について「交流人口・関係人口を活用した」を追加します。	分科会
移住定住	(1) 移住定住の推進	空き家バンクの登録、現状認識が必要。不動産事業者との連携を考えていくことが重要。	意見	事業推進の参考とさせていただきます。	意見シート
震災伝承	(1) 震災伝承の推進	国交省の3.11伝承ロード、民間で行っている3.11メモリアルネットワーク等の予算の計上か確認したい。 2市1町それぞれの協議会が出来上がり、それらが連携したうえで震災伝承ネットワークに話ができればよい。	意見	事業費については、2市1町の震災伝承に係る現状の予算額を記載しています。 事業推進の参考とさせていただきます。	分科会
人材育成及び 職員交流	(1) 圏域職員の研修及び交流	-	-	-	
外部人材の確保	(1) 外部人材の確保	個人的になりますが、担当として当該分野を詳しく教えてほしい／企業の底上げと起業家のフォローも考えて行く必要がある。	意見	外部人材の確保事業については、定住自立圏構想を推進するため、専門知識等を有する外部人材を確保する事業です。 企業の底上げと起業家のフォローについては、産業分野の施策と連携しながら推進してまいります。	意見シート
政策調整	(1) 政策の調整	人口減少が進んでいく中で、圏域全体のなかで、ハード面も含めて取捨選択を行っていく必要がある。	意見	圏域自治体の施設の相互利用等、スケールメリットを生かした行財政運営を推進してまいります。 事業推進の参考とさせていただきます。	分科会
SDGs	(1) SDGsの推進	-	-	-	